

狛江エコルマホール × フィルハルモニア多摩 定期演奏会Ⅲ

(フィルハルモニア多摩第18回定期演奏会)



音楽監督・指揮：今村 能

Music director, conductor : Chikara IMAMURA

管弦楽：フィルハルモニア多摩

Orchestra : Filharmonia Tama



モニューシュコ：歌劇「ハルカ」第3幕より
「日曜日の夕べの祈りの後で」

Stanisław Moniuszko : Po nieszpórach przy niedzieli

合唱：多摩フィルハルモニア合唱団

メンデルスゾーン：2台ピアノと管弦楽の為の協奏曲 ホ長調

Felix Mendelssohn : Konzert für zwei Klavier und Orchester E-dur

Pf. デュオ・グラナット(タマラ・グラナット、楠原祥子)



ブラームス：交響曲第2番 二長調 作品73

Johannes Brahms : Symphonie Nr.2 D dur Op.73



2020年

5月23日[土]

15:00開演(14:00開場)

開場時間が変更になりました。

狛江エコルマホール

(小田急線：狛江駅北口・徒歩1分)

入場券/全席指定：一般 3,500円 学生(大学生以下) 1,000円

チケットお取り扱い エコルマホール ☎03-3430-4106

なお2歳以上、定員制・有料託児サービスあり(公演の2週間前までに事前要予約)


◆ カンフェティ 電話予約 ☎0120-240-540(受付時間 平日 10:00~18:00)

◆  <http://eplus.jp>  ◆ ファミリーマート全店(Famiポート) 

◆ (株)プロアルテ ムジケ ☎03-3943-6677 <https://www.proarte.jp/>

◆ 多摩フィルハルモニア協会(WEB販売のみ) <http://tama-filharmonia.music.coocan.jp/>

【主催】フィルハルモニア多摩 segretaria.kr14set@gmail.com Tel.080-3556-4492(事務局：堀)

【共催】一般財団法人 狛江市文化振興事業団 <http://www.ecorma-hall.jp/>  @ecormahall

【後援】ポーランド広報文化センター、NPO法人 フォーラム・ポーランド組織委員会、在日ポーランド商工会議所、
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)、日本シヨパン協会

【協賛】塚本商事 同時開催：ポーランド物産展 【協力】小田急電鉄 株式会社 【助成】ポーランド広報文化センター

 ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

Profile



【音楽監督・指揮】今村 能 (いまむら ちから)

Music Director / Conductor : Chikara Imamura

狛江在住。カラヤンが見出した希有な才能、世界のオペラ舞台でも活躍。ミラノ・スカラ座、ウィーン楽友協会ホール、ブラハ・スメタナホールに登場。ベルリン・フィル、ミラノ・スカラ座管、ウィーン・フィル管楽Ens.等欧米最高峰の楽団、世界13ヵ国39楽団を指揮。ポーランド国立歌劇場常任指揮者、ヴロツワフ歌劇場「サムソンとデリラ」音楽監督を歴任。オランダ(16公演)、イタリア、ブルガリアの歌劇場で指揮。2019年ポーランド・ボズナン歌劇場客演指揮者。同年、ポーランド放送交響楽団ホール、シレジア・フィルハーモニーで指揮。N響、読響等、日本全国24の主要楽団を指揮。OEK(金沢専属指揮者、国立音楽大学指揮法講師)を歴任。小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、高階正光各氏に師事。カラヤン・コンクール・ジャパン入賞、ミラノ指揮者コンクール・ファイナリスト、フィテルベルク指揮者コンクール優勝。東京室内歌劇場指揮者会員。尚美学園大学客員教授。ポーランド・ボズナン歌劇場客演指揮者。



【ピアノ】タマラ・グラナット

Piano : TAMARA GRANAT

デュオ・グラナットの創設者でリーダー。様々な奏者達とデュオを組んで活躍。16枚のCD、15枚のDVDと数多くのポーランド放送とTVへ録音。ヨーロッパの諸国、アメリカ合衆国(ケネディーセンター、リンカーンセンター)、ロシア(国際ピアノ・デュオ音楽祭エカテリンブルク)で演奏。ワルシャワ・フィルハーモニー・ホールで1996年2013年演奏。ポーランド放送交響楽団とモーツァルト2台ピアノの為の協奏曲や様々な20世紀の作品を録音。ヤン・クレンツや今村 能 他、世界中の指揮者達、国際的な管弦楽団とも共演、シンフォニア・ヴァルソヴィア、クラクフ・ウッチをはじめとするポーランド各地のフィルハーモニー・オーケストラと共演。J.パッサの協奏曲はポーランド・ミュージック・インダストリー賞「Fryderyk」を受賞。ポーランド音楽の紹介を重き置く他、マックス・ブルッフの2台ピアノの為の協奏曲の世界初演やモーツァルトのピアノ4手のためのソナタ等を録音。タマラ・グラナットは楠原祥子とデュオを組み、ポーランド作曲家の4手のピアノ作品を録音。DVDアルバム等も作成し、数多くのコンサートをポーランドと日本で開催している。



【ピアノ】楠原 祥子 (くすはら しょうこ)

Piano : Shoko Kusuha

桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学音楽部卒業。ワルシャワ・シヨパン音楽大学研究課程修了。ペラ・シキピアノ国際コンクール第1位。日本各地でのリサイタルやレクチャー、日本シヨパン協会主催シヨパンフェスティバルでリサイタル、「シヨパンの手紙を読みながら」コンサートシリーズなど演奏活動を展開。特にシヨパン、シマノフスキ、パデレフスキなど、ポーランド作品のオーセンティックな演奏に定評がある。ヨーロッパでは、ワルシャワ、シヨパンの生家、グダニスク、ルブリンにてリサイタル。プスコシヨパン国際音楽祭には毎年招聘されてリサイタル。ラジオ・グダニスクでマズルカ録音。2017年7月ポーランドラジオ第1、2018年夏ポーランドテレビ出演。ドイツ・ベルクにてミレニウム記念コンサートでモーツァルトピアノ協奏曲を演奏など国際的に活躍中。シヨパンワルツ集CDをオクタヴィア・レコードよりリリース、読書新聞推薦版となる。「ポーランドに学んだ楠原祥子のピアノには、日本人ピアニストには珍しい、自在な語り口と確実な説得力がある。」と評される。2017年よりタマラ・グラナットと

のデュオ活動を始め、ワルシャワ他ポーランドの各地、京都、東京等で公演している。桐朋学園大学音楽部特任講師。日本ピアノ教育連盟中央運営委員、日本シヨパン協会正会員。ピティナ正会員表参道パウゼステーション代表。

【合唱】多摩フィルハーモニア合唱団 (Filharmonia Chor Tama=FC 多摩 音楽監督：今村 能)

創立2004年。多摩地域のための混声合唱団。合唱指導：鈴木 陸、湯田佳寿美、発声指導：宮崎寛子、服部明香、ピアノ伴奏：岩上恵理加、熊谷冬美。フィルハーモニア多摩との共演、原語歌唱が基本。音楽専攻生、プロの音楽家、音楽愛好家達が協力して結成。歌劇「幽霊屋敷」ポーランド語演奏会形式日本初演、歌劇「ナブッコ」、「魅惑のポーランド音楽をあなたに」等で好評を博す。定期練習：水曜日19:00-21:00 国立音楽大学 A.Iスタジオ(JR国立駅下車2分)他。

【管弦楽】フィルハーモニア多摩 (Orchestra : Filharmonia Tama 音楽監督：今村 能)

創立2004年。内外で活躍中のプロ演奏家がメンバー。立川市市民会館、狛江エコルマホールなどで定期演奏会を展開中。藤原歌劇団・二期会、東京室内歌劇場の名歌手達とも共演。歌劇「幽霊屋敷」ポーランド語演奏会形式日本初演、歌劇「ナブッコ」、「魅惑のポーランド音楽をあなたに」(2014年文化庁芸術祭参加公演)、「モーツァルトをあなたに」等で好評を博す。イオルク・デームス、中村紘子、スローカー・トロンボーン四重奏団等とも共演。「たましん RISURUホール×フィルハーモニア多摩名曲シリーズ」を開催。



同時開催

ポーランド物産展

ポーランド物産展のご入場には演奏会チケットが必要です。

会場 狛江エコルマホールホワイエ

2020年 5月23日(土) 14:00 ~ 18:00

ポーランド食器他 提供：塚本商事